

## 【政治】

### 8 月 27 日：支援要員としてチベットに派遣されている市幹部家族を集めた座談会を開催

8 月 27 日、大連市は支援要員としてチベットに派遣されている市幹部の家族を集めた座談会を開催した。唐軍書記は座談会に出席し、市党委と市政府を代表して大連市第 7 期チベット支援プロジェクトに参加している幹部の家族らを慰問するとともに、市のチベット支援プロジェクトに対する幹部家族らの支持と貢献に対し感謝の意を表した。大連市は 1995 年からチベットの那曲地区索県に対し支援要員として選抜された幹部の派遣を開始しており、これまでの 20 年間で 7 期 52 名の幹部を派遣し、1.84 億元の支援資金を索県に対し投入し、113 件のチベット支援プロジェクトを実施してきた。（8 月 29 日付大連日報 1 面）

### 8 月 28 日：市人代常務委員会里景瑞主任、米国ユタ州の上下両院代表団と会見

8 月 28 日、市人代常務委員会の里景瑞主任が大連を訪問中の米国ユタ州上下両院代表団と会見した。里景瑞主任は代表団の大連来訪を歓迎するとともに、大連市の状況と中国の人民代表大会制度を紹介した。双方は今後さらに交流を深め、各分野での協力関係を強化していくことに関し意見を交換した。（8 月 29 日付大連日報 1 面）

### 8 月 27 日・28 日：第 15 期市人代常務委員会第 19 回会議開催

8 月 27 日・28 日、第 15 期市人代常務委員会第 19 回会議が開催された。会議は「大連区域性金融中心建設促進条例」と「大連市気象災害防御条例」を審議・採択した。これらの条例は遼寧省人代常務委員会の批准後正式に実施される。会議はさらに消防関連規定の修正案、経済社会発展計画の執行状況及び市の財政収支に関する報告、職業教育法や宗教事務条例に関する報告、民事訴訟法の運用状況に関する報告等に対し聞き取りや審議、評価を行った。（8 月 29 日付半島晨报 A05 面）

### 8 月 29 日：唐軍書記、大連市党・政府代表団を率いてチベット自治区のラサを訪問

29 日、唐軍書記は大連市党・政府代表団を率いてチベット自治区を訪問した。一行はチベット自治区党委の呉英傑常務副書記と会見し、経済・社会の発展状況やチベット支援プロジェクトの大計等について意見交換を行った。呉英傑常務副書記は大連市代表団の訪問を歓迎すると同時に、大連市のチベット自治区那曲地区索県への 20 年来の援助に対し、心からの感謝を表明した。（8 月 30 日付大連日報 1 面）

### 8 月 30 日：唐軍書記と大連市党・政府代表団、チベット自治区北高原那曲地区を訪問

30 日、唐軍書記と大連市党・政府代表団は平均海拔 4,500 メートルのチベット自治区北高原の那曲地区を訪問した。一行は那曲地区党委員会において大連市・那曲地区間におけるチベット支援プロジェクトを着実に遂行するための座談会を開催し、那曲地区及び索県の指導者らと共に中央政府の第 6 回チベット工作座談会と習近平総書記の重要講話の精神を学習し、チベット支援プロジェクトの強化について意見を交換し、当地区に派遣されている大連市幹部の活動報告を聴取し、那曲地区及び索県に対し支援資金を寄贈した。唐軍書記はまた大連市から同地区に支援要員として派遣されている幹部らを慰問した。（8 月 31 日付大連日報 1 面）

## **8月30日：肖盛峰市長、バヌアツ共和国のサトー・キルマン総理と会見**

30日、肖盛峰市長は大連を訪問中のバヌアツ共和国のサトー・キルマン総理と会見した。双方は「海上シルクロード」建設や貿易・投資の拡大等の問題について意見を交換し、今後の協力関係の強化について確認した。サトー・キルマン総理は今回、抗日戦争勝利70周年記念活動に参加するため、中国政府からの招待を受け訪中した。(1日付半島晨报A12面)

## **8月31日：唐軍書記と大連市代表団、チベット自治区党委の陳全国書記と会見**

31日、唐軍書記と大連市党・政府代表団はラサでチベット自治区党委の陳全国書記と会見した。陳全国書記は、遼寧省及び大連市の長きに亘るチベット自治区の那曲地区及び索県に対する支援に対し感謝の意を表した。唐軍書記はこれに対し、大連市は今後も中央政府の第6回チベット工作座談会と習近平総書記の重要講話の精神を貫徹し、チベット自治区に対する支援の質とレベルを上げていくことを強調した。また、ラサを離れる直前、唐軍書記と大連市第7期チベット派遣幹部9名は空港にて座談会を開催し、唐軍書記は派遣幹部の苦労を労うとともに、大連に残る家族らからの挨拶と祈りを派遣幹部に届けた。(1日付大連日報1面)

## **8月31日：市人代常務委員会党組中心組、「三厳三実」第2テーマ学習会を開催**

31日、市人代常務委員会党組中心組はテーマ学習会を開催し、「三厳三実」テーマ教育の第2テーマである「党の政治規律と政治規則を厳守する」について学習と研究を行った。市人代常務委員会の里景瑞主任は会議上、市人代常務委員会党組は今後政治における核心的作用をさらに発揮し、正確な政治的方向を常に堅持し、市党委員会の中心的業務において法で定められた職能をしっかりと発揮していかなければならないと強調した。(2日付大連日報1面)

## **1日：遼寧省党委李希書記、治安維持システム構築のための調査活動で大連市等を訪問**

1日、遼寧省党委の李希書記が「社会治安の防衛・コントロールのための立体的システムの建設」をテーマにした調査研究活動のため大連市公安局指揮センター等を訪問し、警察用電子地理情報システム、治安監視システムの応用状況及び街頭における治安維持のための巡回・防衛活動デモンストレーション、警備人員の配置や指揮系統の管理状況等を視察した。李希書記は立体的システムの構築における地域コミュニティの重要性を強調し、「平安遼寧」の建設を通して社会経済の発展に資する安定した環境を造り上げていくと語った。唐軍書記ら市幹部が李希書記の大連市における調査研究活動に参加した。(3日付半島晨报A10面)

また、唐軍書記は2日に市常務委員会拡大会議を主宰し、李希書記が大連における調査研究活動の際に行った重要講話の精神を伝えた。(3日付半島晨报A10面)

## **2日：唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部、抗日戦争に参加した老兵士を慰問**

2日、唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部は抗日戦争に参加した経験を持つ一部の老兵士・老同志のもとをそれぞれ慰問し、民族解放と国家独立のために大きな犠牲を払い特殊な貢献を果たした全ての老兵士・老同志に対し、市党委・市政府を代表して最上の敬意を表した。(3日付半島晨报A10面)

## **2日：市政府党政グループ、「三厳三実」第2テーマ学習会を開催**

2日、中央政府及び省党委、市党委の要求に応え、市政府党政グループは学習会議を開催し、「三厳三実」テーマ教育の第2テーマである「党の政治規律と政治規則を厳守する」について研究を行った。会議は習近平総書記の重要講話の精神を貫徹し、党の政治規律と政治規則を厳守していくことの重要性を確認した。(3日付半島晨报A10面)

## **【経済】**

### **8月30日：肖盛峰市長、一汽集団の徐平董事長と会見**

30日、肖盛峰市長は第一汽車集団の徐平董事長と会見し、具体的な協力関係を深化させていくこと等の問題について意見交換を行い、合意に達した。(8月31日付半島晨报 A10面)

### **大連市、2015年世界金融センター都市ランキングで第51位に**

2015年世界金融センター指数(GFCI：世界金融センター都市ランキング)が発表され、上海(16位)、深圳(22位)、北京(29位)に続き、大連市が今年初めて同ランキングに世界第51位の金融センターとしてランクインした。大連市は2003年に「東北アジアの金融センター」の建設を目標に掲げ、以来12年間に渡り外資金融機関の誘致、金融資産の拡大、各種資本市場の発展等に力を注いできていた。(8月31日付半島晨报 A20面)

### **8月31日：大連市、危険化学品に対する管理を期限付きで大幅に強化**

31日、市政府安全生産委員会は当面の安全生産を強化するための工作会議を開催し、8月31日から10月8日までの期間中、特別措置を採って危険化学品、爆竹・花火、非石炭鉱山に対する安全管理を強化し、市内全域において劇薬・毒物化学品及び爆発しやすい性質を持つ化学品の新たな生産・経営許可申請受理を一時的に停止すると発表した。劇薬・毒物化学品及び爆発しやすい性質を持つ化学品の生産・経営を行う企業は原則的に期間中の生産・経営活動が禁止され、科学品を倉庫に封鎖貯蔵する措置を採ることが求められる。また、市内のガソリンスタンド設備に対し全面的な検査が行われる予定で、期間中はガソリンと軽油のばら売りが禁止される。さらに、期間中は爆竹・花火の卸売り・小売りも禁止され、現在店頭に並べられている爆竹・花火については倉庫へ貯蔵し、倉庫を封鎖する措置をとることが求められる。今回の決定は、北京での閱兵式典や夏季ダボス会議、ファッション博覧会、国慶節を迎えるにあたり、安全管理を強化するために採られた特別措置。(1日付半島晨报 A04面)

### **8月31日：市民6人が夏季ダボス会議の入場券を獲得**

31日、夏季ダボス会議の入場券を賞品とし、26日間に亘り行われてきた大型キャンペーンの決勝大会が行われ、熾烈な争いの中、6名の市民が市民代表として2015年の夏季ダボス会議に参加する権利を勝ち取った。(2日付半島晨报 A18面)

### **1日：大連市、安全生産に対する監督を強化**

1日、市安全生産監督管理局は、同局が先日市内全域において行った安全生産検査活動において、安全性生産を確保できない企業に対し、一律生産停止を求める措置を採ったと発表した。(2日付新商報 A09面)

### **1日：夏季ダボス会議・大連市のPR動画、NYタイムズ・スクエアにて放映開始**

1日、夏季ダボス会議を盛り上げ、大連市のイメージを人々に示し、多くの国内外の人々に大連を訪れてもらうために市政府新聞弁公室が制作した20秒間のPR動画「中国大連」の放映が、ニューヨークのタイムズ・スクエアのLEDディスプレイにて開始された。当該PR動画はこのほか大連市の星海広場、友好広場、金馬路、大連北駅、渤海飯店等においても同様に放映される。放映は9月15日まで行われる予定。(2日付半島晨报 A18面)

## **2日：夏季ダボス会議、大連にて「成長」を討論**

2日、世界経済フォーラムは北京にて記者発表会を行い、2015年の夏季ダボス会議は9月9日から11日まで大連にて開催され、今年の会議のテーマは「新しい成長の青写真を描く」であり、世界90か国から1,700名を超えるゲストが会議に参加する予定であることを発表した。大連市の盧林副市長が記者発表会に出席し、会議における各種の準備状況を紹介した。(3日付半島晨报 A07面)

### **【社会・文化】**

## **3日：閲兵式に参加する対艦ミサイル部隊、隊員の多くは北海艦隊大連基地の兵士**

9月3日の閲兵式に参加する対艦ミサイル部隊は、北海艦隊の大連某駐屯基地を含めた15の組織から集まった91名の士官・兵士によって構成され、隊員の多くは大連からやって来ている。北海艦隊の大連某駐屯基地は輝かしい歴史と顕著な功績を持ち、これまでに100件近い重大な任務に参加してきた。閲兵式に参加するため、当該対艦ミサイル部隊は半年ほど前から訓練をスタートさせていた。(4日付半島晨报 A04面)

## **3日：大連市内各地で閲兵式に関連する各種活動が開催**

3日、大連市内各地で閲兵式に関連する各種活動が開催された。

- 大連市内の大学十数校において、大学が組織した集団鑑賞イベントに参加したり、大型ディスプレイのある食堂に自ら赴いたり、友人数人でパソコンや携帯電話の画面を見つめたりする等の方式で、数万名の大学生が閲兵式を鑑賞した。(4日付新商法 A08面)
- 市内の西崗区、沙河口区、中山区、甘井子区において、大型ディスプレイ等を用いた様々な規模の閲兵式集団鑑賞イベントが行われた。(4日付半島晨报 A04)
- 大連森林動物園にて、市民や国内外の旅行客及び動物園の幹部・スタッフらが一緒になり、平和の象徴である鳩を空に放つイベントが行われた。(4日付大連日報 5面)
- 老虎灘海洋公園エントランス部分の大型LEDディスプレイにて閲兵式の中継放送が行われ、約3万の市民や旅行客が市民広場に集まって閲兵式を鑑賞した。(4日付大連日報 5面)
- 大連華臣映画館西安路店は第2シアターを無料開放し、約200人の観衆に向け閲兵式の中継放送した。(4日付大連日報 5面)

### **【日本関連報道】**

## **8月28日：抗日戦争を題材にした過去の名作映画を上映する公益活動スタート**

28日、大連花臣進歩映画館にて、抗日戦争勝利と世界反ファシズム戦争勝利70周年及び大連日報創刊70周年を記念した公益活動「紅の記憶を探して—抗日戦争名作映画公益上映会」の開幕式が行われた。当該公益活動は市党委宣传部、市文化広播影視管理局、市中国文学芸術界連合会、大連報業集団、大連花臣影業集団が主催し、大連日報と進歩映画館が開催を請け負うかたちで行われ、開幕式には各界から集まった著名人や市民ら600人以上が出席し、当該活動の上映第一作品目となる映画「百団大戦」が上映された。当該上映会は8月29日から9月27日までの祝日を利用し、このほかに11作品の映画を上映する予定。(29日付大連日報1面)

## **旅順潜水艦博物館、抗日戦争勝利 70 周年を記念したキャンペーンを 3 日から実施**

旅順潜水艦博物館は抗日戦争勝利 70 周年を記念したキャンペーンの一環として、写真展の開催や駐屯地住民及び青少年を対象にした潜水艦無料見学等の活動を 3 日から行う。同博物館はこれまでも現役軍人、70 歳以上の高齢者、身長 1.3m 以下の児童、傷痍軍人、学生等に対し一貫して無料入館またチケット代半額等の優待を行ってきたことから、社会各界及び旅行客からの好評を得ている。(1 日付大連日報 3 面)

### **1 日：甘井子区、抗日戦争勝利 70 周年を記念した演劇を開催**

1 日、抗日戦争勝利 70 周年を記念した大型文芸演劇「歴史が未来を教えてくれる」の公演が甘井子区行政会議センターで行われた。同演劇に出演する役者は、主に同区で活躍する劇団員らで構成されている。同演劇はまた同区にて抗日戦争勝利 70 周年を記念して行われる一連の活動のスタートとなるものである。(2 日付大連日報 2 面)

### **1 日：花園口経済区の各業界から約 500 人が抗日戦争勝利 70 周年記念集会に参加**

1 日：抗日戦争勝利 70 周年を記念し、花園口経済区の各業界から約 500 人が花園口愛国主義教育基地にて行われた抗日戦争勝利 70 周年記念集会に参加した。歴史上、日本軍はかつて花園口から二度中国に上陸してきており、現在この地は市レベルの愛国主義教育基地となっている。(2 日付大連日報 2 面)

### **1 日：旅順口区、抗日戦争勝利 70 周年を記念する書画展開催**

1 日、旅順口区党委宣传部等が主催する抗日戦争勝利 70 周年を記念する書画展が、旅順博物館にてスタートした。当該書画展では、旅順の歴史を題材とし、また抗日戦争勝利 70 周年記念をテーマとし、旅順の芸術家ら数十名が 3 か月の時間をかけ制作した 100 点余りの作品が展示されている。また同日夜、旅順世達広場にて革命歌（紅歌）歌唱会が行われ、区幹部、兵士、住民ら 400 余名が観覧に訪れた。(2 日付大連日報 2 面)

(注) 8月29日～9月4日の大連日報、半島晨报、大連晚报、新商報の記事をもとに作成。